

登山計画書/オレンジハイキングクラブ(技術研修部)

山城 山名	山口県十種ヶ峰 998.6m 角島、元乃隅稻成神社	実施日	2月1日(土)・2(日)		責任者	川原 慶紀 CL				
		天候	晴れ、時々曇り		計画者	山下 ちず子				
行程	2/1：本諫早駅6:10—諫早駅裏6:20—西諫早駅6:30—諫早IC—筑紫野高速バス停(村川氏、國分さん乗車)—下関IC9:20—角島10:30(観光昼食) 11:45—12:30元乃隅稻成神社13:00 —13:30道の駅センザキッチン(買い物)14:30—六角堂旅館(0837-25-3821)15:30 2/2：朝食6:30,出発7:30—34号線—(無料高速道路)—仙崎191—32号—維新ロード11号—鍛冶屋13号—13号—315号—332県道—十種ヶ峰スキー場8:55—登山開始9:00—嘉年ルート(通過)—車道分岐—山麓広場—十種ヶ峰頂上10:30下山10:50—嘉年ルートを下山—(昼食)—健脚班と合流—駐車場13:20—バス乗車—315号線—9号線—小郡IC14:50—諫早IC18:05着									
No	氏名	班	役割	乗場	No	氏名	班	役割	乗場	
1	田村 満子	A		西駅	11	国分 徳子	B	PL	筑紫野	
2	山下 ちず子	A	PSL	西駅	12	高田 啓子	B	会計	米庭跡	
3	松岡 正樹	C	救助	米庭跡	13	田中 静香	B	会計	西駅	
4	工藤 学	C		本諫早駅	14	大久保 瓢舟	D		西駅	
5	川原 慶紀	C	CL	西駅	15	山口 いつ子	B		西駅	
6	福岡 正廣	C		西駅	16					
7	白石 勝子	A	救護	西駅	17					
8	下釜 ミツコ	A		米庭跡	18					
9	村川 徹	D	記録	筑紫野	19					
10	鎗水 律夫	D		西駅						
個人装備					団体装備					
地形図・1/2.5万・十種ヶ峰 弁当(2日分)・行動食・非常食・水分・ヘッドランプ・雨具・シルバコンパス・レスキューカード・健康保険証・携帯電話・常備薬 洗面道具 念のためにアイゼン					ドライバーさんはDの部屋に入る。 野崎さん(090-4992-4820) 山下携帯(090-7166-7844)					
収入：参加費 16000×15=240,000					1日目は観光にします。 2日目に十種ヶ峰に登る					
支出：マイクロバス 46,000(2日分) :Dr 20,000(2日分) :高速料金 13,490(2日分) :ガソリン 15,284 :謝礼 5,000 :駐車場代 1,500 :旅館(8070円)×16人+(700円×4ビール)= 131,920 ;資料代 500 合計 233,694 240,000—233,694=6,306 (オレンジ基金へ)					登山概要：まず、天候に恵まれて二日間素晴らしい観光と登山ができた。角島大橋は歩く予定だったが歩道がないので危ないと思い止めた。絶好の天気と橋が美しかった。元乃隅稻成神社は実際行ってみるとスケールが小さい感じがした。龍宮の潮吹きが波が大きくて楽しめた。旅館はまあまあの感じ。早くから酒盛りを楽しんだ。居酒屋かわはらに16名集まった。野崎さんから差し入れのお酒もあった。登山の在り方を話し合う。十種ヶ峰は雪が無く(少しあり)アイゼンは不要。直登ルートの下りでは少し注意が必要だった。ゆっくり班は下釜さんの先頭で上手く下りることが出来た。健脚班の神角ルートはなかなか良いルートらしい。山シャクヤクも咲くらしいので次回は季節を合わせてきてみたい。展望のいい頂上だった。					